

かかりつけ薬局・ 薬剤師を持ちましょう



お住まいや職場の近くで「かかりつけ薬局・薬剤師」を決めておけば、いろいろなお医者さんから処方された薬どうしの飲み合わせや、自分で購入した市販薬や健康食品等との飲み合わせも確認できます。また、アレルギーの心配についてもアドバイスを受けることができます。



かかりつけ薬剤師のメリット



- ▼ひとりの患者さんの服薬状況を一か所の薬局でまとめて管理し、継続して行ってくれます。
- ▼薬局が開いていない時間でも薬の相談ができ、外出が難しい患者さんの自宅に伺い、薬の説明をしたり、残薬（手元に残っている薬）の確認も行ってくれます。
- ▼医療機関と連携しチームでサポートしてくれます。処方内容を確認し、必要に応じて医師への問い合わせや提案をしてくれます。



薬のことで困っていませんか？



多職種との連携による服薬管理

入院中から退院後にわたるお薬の管理は、とても大切です。

薬剤師は、医師、歯科医師、訪問看護師、リハビリスタッフ、ケアマネジャーなどさまざまな職種の皆さんと連携して、ご自宅でのお薬の管理や飲み合わせ、服用の仕方などについてアドバイスを行います。

薬剤師へお気軽に、ご相談ください。



お薬手帳の活用



- ▼ 病院・診療所・歯科にかかる時には必ず持参し、医師・薬剤師にみせましょう。
- ▼ お薬手帳は、ひとり一冊にまとめましょう。
- ▼ 薬局・薬店で市販の薬を買ったときも、記録しましょう。
- ▼ あなたご自身の大切な記録です。取り扱いに注意しましょう。
- ▼ もしものとき・・・
常に携帯すれば、急病・事故・災害時に、より適切な治療が受けられます。

